

平成25年度第2回産業衛生技術部会企画運営委員会 議事録

日時：平成25年7月27日(土) 午前11時30分～13時30分

場所：早稲田大学西早稲田キャンパス51号館12階環境資源工学科会議室

出席（敬称略、順不同）：加藤隆康、中明賢二、名古屋俊士、原邦夫、落合孝則、大西明宏、中村憲司、中元健吾、村田克

報告：

- ・第86回日本産業衛生学会（2013年5月、松山）会期中行事について
- ・産業衛生技術部会会員数：357名（平成25年5月8日現在）

議題：

1. 本年度部会大会、第17回専門研修会等の開催について

第23回産業医・産業看護全国協議会（平成25年9月25日(水)～28日(土)、名古屋国際会議場）会期中、同会場で下記行事を開催する（参加費は徴収しない）。なお全国協議会行事のうち、4部会合同セミナーおよびリレーワークショップについては他部会と共催する。

(1) 第17回産業衛生技術専門研修会

日時：平成25年9月26日(木) 18:00～20:00

テーマ：産業現場における呼吸用保護具

講義1. 「産業現場における呼吸用保護具」田中茂（十文字学園女子大）

2. 「産業現場における呼吸用保護具使用の実際」中原浩彦（EMGマーケティング）

実習 フィットテスト研究会によるフィットテスト実習

(2) 平成25年度第2回産業衛生技術部会幹事会

日時：平成25年9月27日(金) 13:00～14:00

(3) 産業衛生技術シンポジウム（第22回産業衛生技術部会大会）

日時：平成25年9月27日(金) 14:00～17:00

テーマ：化学物質管理（各45分程度＋パネルディスカッション45分）

座長：中元健吾（日本ガイシ）

1. 「化学物質管理に関する行政の動向」名古屋俊士（「職場におけるリスクに基づく合理的な化学物質管理の促進のための検討会」座長、早大・理工学術院 教授）
2. 「リスク管理にもとづく化学物質管理（仮）」武田繁夫（武田労働衛生コンサルタント事務所）
3. 「事業場における化学物質管理の実際（仮）」片岡直也（豊田自動織機・安全健康推進部）

2. 部会からの講師派遣について

- ・今年度は、講師を無料派遣する旨の広報を行っているため、既に講師派遣が決まっている4件については予定通りに派遣費用を負担する。ただし今後要請があった場合は都度検討する。
- ・今後の方向として単に派遣費用の負担としてではなく、地方会幹事の先生方とも協力し、産業衛生技術部会を主催（の1つ）とする講習会などの一般公開行事の開催なども検討する。

3. 日本産業衛生学会功労賞推薦について

部会として、中明賢二先生の功労賞受賞もしくは名誉会員として推薦するため諸手続を進める。

4. 第87回日本産業衛生学会 (2014年5月21日～24日、岡山) における行事の開催について
中国地方会担当幹事・田口豊郁先生と協力し、講師や研修会テーマの選定など準備を進める。

(1) 産業衛生技術フォーラム

テーマ案「職場における有害要因の表示について (仮)」

職場における有害要因に関し労働者や事業者に対して必要な情報を提供するため、職場で取り扱う化学物質の小分け時などにおける表示や、作業環境測定結果の労働者への開示が求められる。このような問題について実例を交えた情報を提供する。

講師案：阿部龍之 (阿部労働安全衛生コンサルタント事務所)

地元企業、測定機関

(2) 第18回産業衛生技術専門研修会

テーマ案：開催地の地場産業に関わる労働衛生上の課題

(3) 「個人ばく露測定に関する委員会」報告

学会シンポジウムとして開催する (学会企画運営委員会了承済み)。

5. その他

(1) 次回の企画運営委員会について

全国協議会開催中 (日時案：9月26日(木)午後4時～6時) に同会場において開催を予定。会場使用について齊藤先生 (全国協議会企画運営委員長) に照会する。また谷井秀治先生 (北陸甲信越地方会(来年度全国協議会開催)担当幹事) に出席を要請する。学会理事・技術部会担当の大前和幸先生と柴田英治先生にも、今後の企画運営委員会への出席を案内する。

以上